

石ケ谷公園バーベキュー許可エリア管理基準

(目的)

第1条 この基準は、石ケ谷公園（以下「公園」という。）において、決められた場所以外で行われるバーベキュー行為が、それによる火又は煙などにより、明石市都市公園条例（昭和39年条例第36号。）第5条第1項各号に該当するおそれがあることから、公園においてバーベキューの可能な区域（以下「バーベキュー許可エリア」という。）を指定し、市民が安全かつ快適に公園を利用することができるよう、必要な要件を定めることを目的とする。

(定義)

第2条 この基準において「バーベキュー」とは、野外で火を使用する器具を用いて、肉や野菜、魚介類その他の食材を焼く行為をいう。

(バーベキュー許可エリアの指定)

第3条 公園の責任者（以下「責任者」という。）は、市と協議の上、次の各号のいずれにも該当する場合に、バーベキュー許可エリアを指定することができる。

- (1) 公園利用者の安全確保のため、野外活動広場や園路等、他の公園施設利用の支障とならないこと。
- (2) バーベキュー許可エリア内での安全が確保されるよう、概ね500㎡以上の広さが確保できること。
- (3) 他の公園利用者の支障とならないよう、利用頻度の高い場所でないこと。
- (4) 隣接地へ危害が及ぶおそれがないよう、近隣の建物からは概ね100m以上、公園境界からは内側に概ね5m以上離れていること。

(責任者の責務)

第4条 責任者は、バーベキュー許可エリアの指定にあたって、次の各号に掲げる事項を行うものとする。

- (1) バーベキュー許可エリアが指定された旨の明示及び看板の設置。
- (2) バーベキュー許可エリアを指定した場所、指定期間及び実施条件についての広報、並びにバーベキューを行おうとする者及び他の公園利用者に対しての周知及び啓発。
- (3) バーベキュー許可エリアでバーベキューを行う者に対して、第6条第1項各号の条件を遵守させること。

(指定期間)

第5条 バーベキュー許可エリアが利用できる期間は、公園利用者が多く、バーベキュー需要が高い時期に限ることとし、市と協議の上、責任者がその都度定めるものとする。

(バーベキュー許可エリアでのバーベキュー実施条件)

第6条 バーベキュー許可エリアでバーベキューを行おうとする者は、次の各号に掲げる条件を遵守するものとする。

- (1) バーベキューに必要な機材を自ら持参し、実施後は全て持ち帰ること。
- (2) 発生したごみについては、必ず持ち帰ること。
- (3) 使用後の炭や灰など火気の処理を、責任を持って行うこと。

2 その他必要な条件は、バーベキュー許可エリアの使用状況に応じて、責任者が定める。

(雑則)

第7条 この基準に定めるもののほか、バーベキュー許可エリアの管理上必要な事項は、市と協議の上、責任者が定める。

附 則

この基準は、平成27年3月1日から施行する。

この基準は、令和4年7月15日から施行する。